



22世紀に緑の遺産を贈る
県民運動
にいがた「緑」の百年物語

令和3年度 事業報告書

自 令和3年4月 1日

至 令和4年3月31日

公益社団法人 にいがた緑の百年物語緑化推進委員会

II 令和3年度事業の実施について

1 令和3年度事業実施状況

当委員会は、「にいがた緑の百年物語県民運動」と「緑の募金」の事業推進について、公正、公平、透明性をもって取り組む。取り組むに当たっては、収支相償を財政運営の基本として、会員と緑の募金の拡大による財源の確保と予算執行の効率化を図り、円滑な組織・事業運営に努める。本年の事業実施は、新型コロナウイルスの感染防止に努め、新潟県、市町村等行政機関との連携を図りつつ、企業や緑化団体等広範な県民の協力を得ながら、以下に掲げる重点事項を中心として、地域組織の活動を推進する。緑の募金の浄財は、協賛企業・団体と共に、地域の拠点となる協働による森づくり、豪雨災害等被災地への緑の復興活動、次世代を担う子どもたちの育成、ボランティア団体の緑化活動等を助成・支援する。また、「にいがた緑の百年物語」県民運動の一層の推進を図り、これまで理解を得た県民の輪を更に広げ、子供から大人まで世代を超えた多くの理解を得ながら県民参加の森づくりを推進する。

○令和3年度の重点事項

- ①組織基盤の確立と地域活動の推進
- ②県民運動と緑の募金の普及啓発及び緑の遺産森づくりの推進
- ③次世代につながる県民参加の森づくりの推進
- ④心豊かな子供たちの育成とボランティア精神の醸成

(単位：千円)

(単位：千円)	予算額 (A)	決算額 (B)	増減 (B-A)	備考
1 組織基盤の確立と地域活動の推進	2,890	2,269	△674	
○緑の守人(会員)拡充強化	250	158	△92	
○地域活動の推進	2,640	2,058	△582	

会費収入及び会員加入状況について

・企業団体等を対象とした緑の募金活動と連携した法人会員の拡大、地域組織(地域連絡会議等)との連携による新規会員加入促進と要請活動を実施・展開した。

令和3年度会費目標額：11,000千円 (令和2年度実績額:10,512千円)
 会費実績額(3月末現在)：9,778千円 (目標達成率：88.9%)

表1 会費収入及び会員加入状況

(単位：千円、人)

区分	会費収入			会員数			備考
	計画A	実績B	B-A	計画A	実績B	B-A	
正会員	8,400	7,498	△902	600	555	△45	
賛助会員	2,600	2,280	△320	400	414	14	
合計	11,000	9,778	△1,222	1,000	969	△31	

(資料1：会員・会費収入別内訳)

(2) 地域活動の推進

- ・県内全域に設置した地域組織の活動強化を図る。
- ・地域緑化活動の先導役である地域推進員の活動を支援する。

(単位：千円)

	予算額 (A)	決算額 (B)	増減 (B-A)	備考
2 県民運動及び緑の募金の普及啓発と緑の遺産森づくりの推進	11,160	8,388	△2,772	
○県民運動及び緑の募金の啓発活動	2,560	4,290	1,730	
○緑の遺産森づくり及び植樹祭等の開催	6,100	2,120	△3,980	
○地域の森づくり	2,500	1,978	△522	

(1) 県民運動の普及啓発

会報やイベント情報、ホームページなどによる情報発信力を維持・強化し、県民運動の推進と啓発活動を実施

- ① 情報の発信：タイトルの代替わり：「緑とともに生きる」から「森林を守る、森林を活かす」
 - ・会報誌：春号（新会報第19号）「森林を守る、森林を活かす 春」
 - ：秋期（「」第20号）「20周年記念号 森林を守る、森林を活かす 秋」を発刊
 - ・イベント情報発行：春期80（137）件 秋期83（110）件掲載 ※（ ）は前年度実績
 - ・メディア（BSNラジオ 近藤丈靖の独占ごきげんアワー）と連携し、緑化団体の活動情報を発信、併せて県民運動の啓発と会員募集活動を実施
 - ・林業情報誌「林業にいがた」：ボランティア活動や県民運動の情報を提供 *本年度で廃止
- ② 座談会の開催
 - ・日時・場所：令和3年7月20日（火）新潟市中央区長潟土地改良事業団体連合会ビル内
 - ・テーマ：「ふたつのみどりがめざす未来」（司会 BSN新潟放送局 水島知子アナウンサー）
平山理事長と坪谷満久専務理事（新潟県土地改良事業団体連合会専務理事）とで対談
（前年のテーマ）「ふたつの百年物語がめざす未来」（令和2年7月29日司会 BSN新潟放送局 近藤のぞみ）平山理事長とブランディングアドバイザー中村正樹（公益財団法人にいがた産業創造機構）と対談
- ③ BSNテレビ特別番組
 - ・にいがた「緑」の百年物語～20年間の歩み、そして未来へ～と題し、過去、現在、未来の活動に分け、発信。30分番組、5社の協賛、10月30日（土）16時00分から放映

(2) 緑の遺産森づくり植樹活動の開催

- ① 卒寿の森づくり植樹活動
 - ・日時：令和3年10月4日（月）10：30～、場所：三条市下田地区大谷ダム上流
- ② 日本曹達グループの森づくり
 - ・日時：令和3年10月20日（水）13：00～、場所：「上越市くわどり市民の森」

(3) 地域の森づくりの推進

県内各地域の地域組織が主体となり其々の地域で活動する団体と連携し、県民運動の啓発につながる地域の森づくり事業の実施支援

(単位：千円)

	予算額 (A)	決算額 (B)	増減 (B-A)	備考
3 次世代につなぐ県民参加の森づくりの推進	34,730	22,975	△11,755	
○各種団体からの受託事業等による緑化活動支援	2,800	305	△2,495	
○寄付金によるにいがた森づくり事業	2,780	2,563	△217	
○緑の募金による緑化助成事業（一般）	27,000	18,914	△8,086	
○緑の募金による企業の森づくり（特定）	2,000	1,193	△807	
○緑の募金による特定助成事業推進費（特定）	150	0	△150	

(1) 緑化活動の推進

各種団体等の受託事業や緑の募金、寄付金等を原資とした助成事業により、ボランティア団体等の森林整備活動及び緑化活動支援を実施中。また、企業等からの寄付金(使途限定緑の募金)を受け、企業等と地域との協働による「企業の森づくり」を推進した。

(2) 緑化助成事業の実施状況

事業名	事業内容	令和3年度実績	前年度実績	資料No.
ゴルファー緑化促進事業	(公社) ゴルフ緑化促進会交付金による助成事業	助成件数 1件	助成件数 1件	2-1
ボランティア保険料助成事業	緑化活動のボランティア保険料を助成	14件	6件	2-1
にいがた森づくり事業	啓発効果の高い森づくり事業	1件	1件	2-1
拠点の森づくり	地域の森づくりの拠点となる森林整備に助成	6件	6件	2-5
緑百年緑化助成事業小計		22件	14件	
「緑の募金」森づくり事業	学校林の整備や地域住民及び緑化団体等による森づくり活動を助成	100件	86件	2-2
「緑の募金」記念植樹事業	集会施設、公園等で地域住民が参加して行う記念植樹用苗木を助成	80件	101件	2-3
企業の森づくり事業	企業協賛募金による企業の森づくり及び企業協賛の森づくり事業	2件	3件	2-4
地域の森づくり事業	地域組織主体に構成団体と連携し、県民運動の啓発につながる活動を助成	5件	3件	2-6
緑の募金緑化助成事業小計		187件	193件	
緑化助成事業 計		209件	207件	

(3) 緑化助成事業の審査等について

- ・緑化助成事業審査会(地域の森づくり事業は除く)の開催状況

4月23日:第1回審査会(78件) 7月21日:第2回審査会(16件)

9月22日:第3回審査会(7件) 但し審査後1件取り下げ

- ・審査状況:申請手続きや書類の不備、目的の妥当性、申請内容(植栽樹種、時期、資材の価格等)を重点に審査し、疑問な点は再確認し、必要な場合は訂正の上で採択

- ・現地調査会の実施:(参加者:審査会審査員6名及び事務局4名)

9月22日に長岡市、十日町市、上越市の助成箇所を調査

調査内容は現地の状況、樹木の育成環境等

(4) その他

○国土緑化推進機構事業の活用

- ・森林環境教育促進事業(十日町市 小中一貫校まつのやま学園)
- ・緑の少年団活動促進事業(上越市 牧緑の少年団)
- ・学校環境緑化モデル事業(村上市平林小学校)・子どもたちの未来の森づくり事業(三条市)
- ・ゴルファー緑化事業(十日町市美人林)

(単位：千円)

	予算額 (A)	決算額 (B)	増減 (B-A)	備考
4 心豊かな子供たちの育成とボランティア精神の醸成	16,000	11,461	△4,539	
○緑の募金の普及啓発と募金活動の推進	9,000	7,518	△1,482	
○緑の少年団等の育成支援	7,000	3,943	△3,057	

(1) 緑の募金の普及啓発

(褒賞事業) ※地方植樹祭・拠点の森づくり実施日で表彰

○緑化功労者表彰

- ・緑化功労者理事長表彰：安角集落（関川村）、五智公園を育てる会（上越市）、十日町市民協働の森づくり実行委員会（十日町市）
- ・緑の募金表彰：村上市関川中学校

○ポスター原画・標語コンクールの実施

- ・国土緑化運動・育樹運動ポスター原画・標語コンクール表彰

(原画の部)：優秀賞 新潟県立新潟高等学校1年 坂野衣咲^{さかの いさき}ほか奨励賞11作品
 文部科学大臣賞 新潟市立女池小学校4年 今井翔介^{いまい しょうすけ}

(標語の部)：優秀賞 上越市立中郷中学校3年 相浦隼人^{あいうら はやと}ほか奨励賞9作品

(2) 緑の募金活動の実施

令和3年度緑の募金目標額：70,000千円（令和2年度実績額：60,117千円）
 令和3年度緑の募金実績額：60,153千円（対前年実績比100.1%）

(緑の募金 集計：3月末現在)

(単位：千円)

年度	家庭募金	家庭募金 以外計	内 訳					募金総額
			学校	職場	企業	街頭	その他	
R2実績	45,727	14,390	1,620	3,610	7,995	59	1,106	60,117
割合%	76.1	23.9	(11.3)	(25.1)	(55.6)	(0.4)	(7.7)	100
R3(3月末)	45,910	14,243	2,330	4,098	6,738	79	998	60,153
割合%	76.3	23.7	(16.4)	(28.7)	(47.3)	(0.6)	(7.0)	100
増減	183	△147	710	488	△1,257	20	△108	36
前年比%	100.4	99.0	143.8	113.5	84.3	133.9	90.2	100.1

資料2：令和3年度春・秋期「緑の募金」市町村別実績表

① 春期「緑の募金」実施状況及び結果について

- ・家庭募金を柱に、学校募金、職場募金等の多様な募金活動を展開。ポスター・チラシ等募金資材の活用、広報誌等の普及啓発活動により、広く県民に対し運動の周知に努めた。
- ・家庭募金では新型コロナウイルスの感染防止のため、田上町で中止
- ・学校募金、職場募金は健闘、企業募金は前年比減。企業募金は企業の思惑や納金する時期により大きく動くなど不安定かつ厳しい状況。全体では、前年同期比100%と善戦
- ・(参考：全国状況) 中央募金：一般募金、東日本大震災復興事業用途限定募金を含めた合計約215百万円（前年同期比111%）。都道府県募金：1,121百万円（対前年同期比111%）。この結果、合計額では13億36百万円（対前年同期比111%）となっている。

② 秋期緑の募金活動の実施について

9月1日から始まった秋期「緑の募金」は目標額を16,000千円とし、災害に強い森づくりや地域の拠点となる身近な森づくり、次の世代を担う子ども達の活動を支援する募金運動に加えて、企業・団体等に対する協力要請やイベント等での募金活動を重点実施

(3) 緑の少年団の育成及び緑の学校の支援等

緑の少年団の結成や活動等の支援及び子供たちを対象とした緑の学校の開催を支援

① 緑の少年団の育成

緑を愛する心豊かな少年・少女を育てることを目的として結成された緑の少年団の活動を支援

② 交流集会の代替措置として出前講座（木工教室）の実施

緑の少年団の結成や活動等の支援及び子供たちを対象とした緑の学校の開催について支援。

* 令和3年度団員数：44団体、2,014名（前年比53人減）

新型コロナウイルス感染防止対策を思料し、出前講座（木工教室）を開催

③ 緑の学校支援

県と地域組織が連携して行う次代を担う子供たちを対象とした森林学習の機会の提供を目的に開催する「緑の学校」を支援。

申請：4校（前年度：5校 参加人数98名）

(単位：千円)

事業名	R2年度実績	R3年度実績	備考
結成支援事業	0	0	H28年度団員数：49団体：2,268名
活動支援事業	2,653	2,765	H29年度団員数：49団体：2,094名
交流集会事業	1,053	968	H30年度団員数：47団体：2,075名
緑の学校助成事業	198	210	R01年度団員数：45団体：2,061名
合計	3,904	3,943	R02年度団員数：44団体：2,067名